

(別紙5)

整理番号 2018P-019
補助事業名 平成30年度 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人 南信州バイコロジ協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージを開催することにより、より多くの地域住民が高いレベルの自転車競技大会の魅力に触れる機会を創出する。また、参加選手にとっては、レベルの高い海外の大会への参加につながる競技育成の重要な場となる。これらを通して自転車競技及び自転車の普及発展を図る。

(2) 実施内容

NTN presents 2018 ツアー・オブ・ジャパン 5ステージ南信州 の開催

<http://www.city.iida.lg.jp/toj/>

2018ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージを開催した。また、レースの実施に併せて、飯田市長を始め市民・自転車競技ファンによる「パレード走行」、コース上に選手への応援メッセージを書く「チョークイベント」、また地元保育園児、小・中学生を対象に授業の一環として観戦の呼びかけを実施するなど、地元住民や自転車競技ファンがより身近に自転車競技および自転車の魅力に触れられる機会を提供した。またレースの様相を地元ケーブルテレビや地元FMラジオ、インターネットスポーツメディア「SPORTS BULL」にて中継放送を行うなど、情報発信に努めた。



スタート地点の飯田駅前



パレード応援風景

(別紙5)



周回コースでの熱戦



ホームチーム「チーム右京」の応援



沿道の声援を受けて



山岳ポイント



焼肉ポイントでの応援



急カーブの通称「T O Jコーナー」



ゴール



表彰式

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージの開催にあたっては、市民がより身近にレースを楽しめる企画を実施しており（パレード走行、チョークイベント等の実施、地元保育園児・小・中学生による応援小旗の作成および観戦など）、市民の自転車競技や自転車に対する関心喚起につながる。

また、大会開催をきっかけに、地元の中学校が大会関係者を招き、TOJをテーマに地域学習を深める取り組みを行っている。さらに地元の高校では自転車愛好会が結成され、インターハイに出場するなど、自転車競技者の育成が期待されている。

行政や関係団体としても、自転車の効用に注目し、サイクリングツアーを造成して観光誘客事業に取り組むなど、大会開催をきっかけとした当地域における教育面、観光面の振興が期待される。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

告知チラシ

観戦マップ

報告書



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特定非営利活動法人 南信州バイコロジー協会（ミナミシンシュウバイコロジーキョウカイ）

住所： 〒399-2221 長野県飯田市龍江8558-1

代表者： 会長 熊谷 秀男（クマガイ ヒデオ）

担当者名： 会長 熊谷 秀男（クマガイ ヒデオ）

電話番号： 0265-27-2894（FAXも同じ）

E-mail： h_kumasan.jp@yahoo.co.jp

URL： <http://358506ad9288e4c0.lolipop.jp/373bk/>